

## 学校事務職員の育成指標

キャリアステージ 資質能力		主事	主任主事	主任	事務主幹	事務リーダー
		1 豊かな人間性と職務に対する使命感	人間理解・人権意識 職務に対する誇りと責任 ふるさとを愛する心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命尊重・人権尊重の精神と、多様な価値観を尊重する態度を有している。</li> <li>・学校事務職員として必要な倫理観、職務に対する使命感・責任感、学び続ける意欲を有している。</li> <li>・地域の自然・歴史・文化・伝統を理解し尊重する態度、ふるさとを愛する人材育成への意欲を有している。</li> </ul>		
2 職務にかかわる専門的知識・技能及び態度		<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務に関する基本的な知識を身に付け、迅速・正確に学校事務に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における課題の把握に努めつつ、職務に対する基本的な知識と経験を踏まえながら、迅速・正確に学校事務に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校における課題の解決に向け、職務に対する高度な知識と経験を踏まえた学校事務に関する企画・提案を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務に対する高度な知識と経験により、幅広い視点に立って学校事務に関する企画・提案を行うことができる。</li> <li>・他の教職員が処理する学校事務に対して、適切な指導助言を行うことができる。</li> </ul>	
3 組織の一員として考え行動する意欲・能力		<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長が示す学校教育目標達成に向け、他の教職員と関わりながら学校事務職員が果たす役割を理解し、行動することができる。</li> <li>・事務グループ内で他の職員から学ぼうとする意欲を持ち、学んだことを日々の業務に活かすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長が示す学校教育目標の達成に向け、他の教職員との協働により主体的に学校運営に参画することができる。</li> <li>・事務グループ内での自分の役割を理解し、協働により取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務グループ内で自ら役割を担い、それを的確に果たすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務グループにおいて事務リーダーを補佐し、業務改善・効率化及びOJTによる人材育成を推進することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務グループにおける中心的な役割を担い、他の機関との連携を図りながら業務改善・効率化を推進することができる。</li> <li>・事務グループで行う業務について、適切な判断及び指導助言、グループ員の資質向上を図ることができる。</li> </ul>
4 子どもの発達の支援に対する理解と対応		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達や子どもを取り巻く環境、教育活動について理解し、必要な教育環境整備を行うことができる。</li> <li>・特別支援教育について理解を深め、一人一人のニーズに応じた指導・支援に対する環境の整備を推進することができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達や子どもを取り巻く環境、教育活動に対する理解を深め、主体的に教育環境整備についての提案を行うことができる。</li> <li>・特別支援教育の推進について理解を深め、校内における支援体制・環境整備について適切な提案を行うことができる。</li> </ul>	
5 よりよい社会をつくるための意欲・能力		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育活動を通して子どもと地域社会をつなごうとする意欲を持ち、地域資源についての理解を深めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育活動を通して子どもと地域社会をつなごうとする意欲を持ち、積極的に地域と関わりを持つことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育活動を通して子どもと地域社会をつなぐことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育活動と学校外の様々な地域資源や機会を結び付け、効果的に子どもと地域社会をつなぐことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にある他の学校や行政との連携・協働について、企画力や調整力を発揮して、主体的・組織的に進めることができる。</li> </ul>